



# アイディップ Z-358N

亜鉛めっき用 青色クロメート剤



株式会社アイコー

## <特長>

- ◇ 三価クロムをベースとした青色クロメート剤です。
- ◇ フッ化物や六価クロムは含有しません。
- ◇ コバルト含有タイプです。
- ◇ 変色が無く、黄ばみ対策に最適です。
- ◇ 建浴当初から耐食性のある美しい青色皮膜が得られます。
- ◇ 全自動装置への導入も簡単です。
- ◇ 浴寿命が長く、安定しています。

## <使用方法>

		範囲	標準
建浴濃度	アイディップ Z-358N	40~80mL/L	
	硝酸 (67.5%)	0~0.5mL/L	
pH		1.5~2.5	1.8
処理時間		20~50 秒	35 秒
処理温度		18~35℃	25℃

処理槽：塩化ビニル槽、ポリエチレン槽、ステンレス槽など

### ◇建浴方法

初めて建浴する場合は Z-358N の濃度を低め (40~50mL/L) に調整し、希望の処理時間・色味になるように Z-358N を添加することをお薦めします。  
新建浴の場合、pH 調整はほとんど不要です (推奨は 1.7~2.0)。

## <処理工程>



## <管理方法>

### ◇アイディップ Z-358N の濃度

- \* 処理面積 7~9dm<sup>2</sup> あたり 1mL を基本に補給してください。
- \* Z-358N を補給しすぎても青色には影響はありません。濃度が高くなると皮膜は強くなりますが持ち出しが多くなり、その分補給量も多くなります。

### ◇アイディップ Z-358N の pH

- \* 青色仕上げを得るのに pH 管理が重要です。
- \* 溶液は使用すると段々 pH が上昇しますので硝酸を添加して pH を下げます。
- \* pH が高いと処理時間は長く、低いと処理時間は短くなります。
- \* pH 調整用硝酸は、10 倍希釈液を用意して使用すると便利です。  
補給の目安: 処理面積 40dm<sup>2</sup> あたり 1mL を基本に硝酸 (67.5%) を補給してください。  
(pH 1.8~2.0)

pH を 0.1 下げるのに必要な硝酸の添加量(目安)は、次表のように pH 域で異なります。  
但し、新液の値ですので処理状況により変わります。

pH 域	2.6	～	2.4	～	2.2	～	2.0	～	1.8	～	1.6
硝酸添加量 (mL/L)	0.05		0.075		0.15		0.25		0.40		

◇アイディップ Z-358N の温度

- \* 処理温度は 22～30℃の範囲が良好です。
- \* 15℃以下では反応が鈍くなり、モヤがかかったりします。

◇その他

アイディップ Z-358N の濃度は湿式分析により管理できます。

### <性状>

外観 : 暗紫色液体  
比重 : 1.05～1.20

### <注意事項>

六価クロム（各種クロメート液など）は持ち込まないでください。  
取扱いの際は保護具を着用してください。  
眼に入れたりしないように注意してください。万一、眼や皮膚に付着した場合は多量の水で洗い流し、医師の手当を受けてください。  
その他、安全データシートをよく読んでから使用してください。

### <荷姿>

11kg BIB 容器



株式会社アイコー

<http://www.aikoh-japan.com>

本 社 〒335-0033 埼玉県戸田市笹目北町13番地23  
TEL: 048-421-8600 FAX: 048-485-8612  
大 阪 営 業 所 〒581-0061 大阪府八尾市春日町3丁目2番10号B  
TEL: 090-6915-1888 FAX: 072-920-7999  
TEL: 090-1406-2068